

大会プログラム

日時:2025年9月5日(金曜) 11:30~17:40

会場:静岡県立大学国際関係学部棟

主催・共催:京都セルバンテス懇話会・静岡県立大学国際関係学部

後援:駐日スペイン大使館 静岡県立大学 朝日出版社 行路社 【敬称略】

進行 三浦知佐子(近畿大学)

国際関係学部棟 3106 教室

11:30 開会挨拶

森 直香(静岡県立大学国際関係学部教授・大会実行委員)

片倉充造(京都セルバンテス懇話会代表・天理大学名誉教授)

11:40~12:30

I. 研究発表

国際関係学部棟 3108 教室

(1) 『聖母マリア頌歌集』挿絵に表されたキリスト教信仰具

浅野ひとみ(名古屋大学人文学研究科共同研究員)

司会 J.ロパス(天理大学)

(2) 『マリア頌歌集』にみる中世の食卓について

—A mesa medieval nas Cantigas mariaais—

浅香武和(Real Academia Galega)

司会 岡本信照(京都外国語大学)

12:35~15:50

II. <特集セルバンテス『ドン・キホーテ』記念年モノグラフィア 2025>

Mesa 1 12:35~13:25

国際関係学部棟 3106 教室

① 「東洋哲学から読み解くスペイン文学

—『ドン・キホーテ』のアンチコスモス—

J.ロパス(天理大学准教授)

② 「現代スペインにおける「セルバンテス」と「ドン・キホーテ」

—「象徴」と「和解」の狭間で—

安田圭史(龍谷大学教授)

コーディネーター 三浦知佐子(近畿大学)

Mesa 2 13:25~14:15

国際関係学部棟 3106 教室

③ 『ラ・レハータ』と『ドン・キホーテ』

徳永麻子(日本大学・聖心女子大学兼任講師)

④ 「虚構の中に生きる異端児ドン・キホーテ-様々な物語を生み出す狂気の書

『ドン・キホーテ』と狂人ドン・キホーテ」

田林洋一(東北大学准教授)

コーディネーター 片倉充造(天理大学)

(*休憩:14:15~14:30)

Mesa 3 14:30~14:55

国際関係学部棟 3106 教室

- ⑤「絵本版『ドン・キホーテ』を用いた語学学習の可能性
—名詞と動詞の分析を手がかりに—」

橋本和美(天理大学准教授)
コーディネーター 田林洋一(東北大学)

Mesa 4 15:00~15:50

国際関係学部棟 3106 教室

- ⑥「『ドン・キホーテのような人』とはどのような人物か」
⑦「アソリン著『ドン・キホーテの通った道』」

誉田百合絵(愛知学院大学専任講師)

前田明美(中京大学特任准教授)
コーディネーター 佐竹謙一(南山大学)

16:00~17:20

III. **特別講演**

国際関係学部棟 3108 教室

《越境する演劇を目指して—劇団クセック ACT 公演『ドン・キホーテ』》

神宮寺 啓(劇団クセック ACT 代表)
聞き手 森 直香(静岡県立大学)

17:25 セルバンテス懇話会事務局案内 J.ロペス(事務局総務)

17:30 閉会の辞

森 直香 (大会実行委員・静岡県立大学教授)

※国際関係学部棟 3107 教室では、本大会ご後援 朝日出版社、行路社による関連の展示をご覧頂けますとともに、随時簡単な飲食が可能です。